

御 礼

この度の第32回日本ダウン症療育研究会の開催にあたり、皆様には多大なるご協力とご支援を賜りまして誠にありがとうございました。コロナ禍でのオンライン開催でしたが全国より300名以上の方に申し込みいただき盛会裏に終了することができました。

発表では数多くのQ&Aでのご質問をいただき実のある質疑応答が展開されました。時間の制約ですべてのご質問に対応できませんでしたが、皆さまによる活発な議論と相互交流は今後のダウン症の療育の質を高めるための一助になったものと確信しております。

またホームページやポスターに作品の使用を許可していただいたいかわあきこ様、開催準備と当日の運営にご支援をいただいた松本市の成進社様、oViceを利用した懇親会の開催を全面的に協力していただいた名古屋大学の遺伝カウンセラーのチームの皆さん、運営資金面において名古屋大学小児科関連の先生方に多大なご支援をいただきました。

本来ならばお一人お一人にお礼を申し上げるところですが、この場でのお礼のご挨拶とさせていただきます。皆様方のご健康と今後ますますのご活躍を心よりお祈り申し上げます。

令和4年3月吉日

第32回ダウン症療育研究会 大会長 水野誠司